

平成20年度バイオ関連予算の概要

平成19年12月
経済産業省

平成20年度経済産業省バイオ関連予算の概要

平成20年度予算額 220億円

要求のポイント

< 基礎研究から臨床研究への橋渡し促進技術開発 >

ベンチャー等民間企業と臨床研究機関の有機的な連携により、医療現場のニーズを掘り起こし多様な技術分野の研究成果を円滑に医療現場に届けることにより、医療分野の研究成果の社会還元を促進。

○基礎研究から臨床研究への橋渡し促進技術開発
※重点施策推進要望

内示額: 26.0億円(19.0億円)

概要

健康安心プログラムの推進

125.7億円

- ポストゲノム研究の戦略的推進とイノベーション創出による成果の社会還元。
- 健康寿命延伸のための医療福祉機器等の開発及び環境整備。

グリーンバイオプログラムの推進

55.7億円

- 生物機能活用による有用物質生産等のモノ作り技術力の強化。
- 脱石化資源型バイオプロセス技術の確立。
- セルロース系のバイオマスを原料とした、バイオ燃料等の低コスト製造技術の開発

安全管理と国民理解増進のための取組など

38.2億円

経済産業省バイオ関連研究開発プログラムの体系

 : 重点施策推進要望

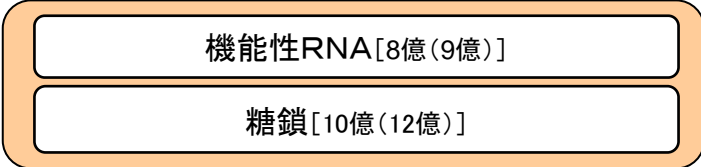
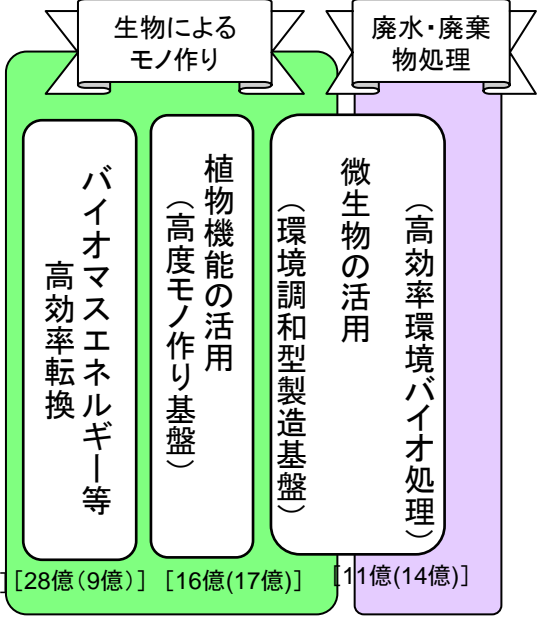
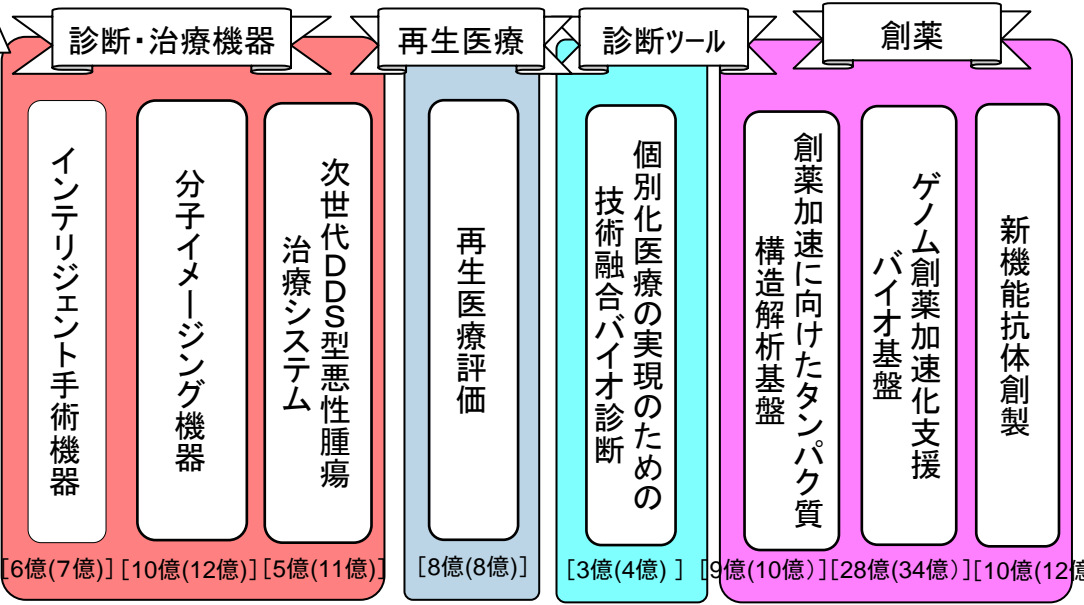
健康安心プログラム

グリーンバイオプログラム

健康寿命の延伸、健康関連産業の創出

環境調和・循環型産業システムの実現

基礎研究から臨床研究への橋渡し促進 [26億(19億)]



ポストゲノム分野における我が国の優位性の確保

研究成果の産業化の加速

〔技術開発〕

〔基盤整備〕

